

地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会（第24期・第7回）議事録

日時：令和元年 9月12日（木） 13:00-15:00

会場：日本学術会議 6-A(1) 会議室

出席者：春山成子、碓井照子、小口高、杉田文、鈴木康弘、高橋佳子、安成哲三、
山岡耕春、山川充夫、山形俊男、山田育穂、村山祐司、森田喬

スカイプ参加：植松光男、篠田雅人、谷口真人、張勁、平田直、
村山泰啓、矢野桂司、

欠席者：石川徹、石川義孝、伊藤香織、伊藤悟、沖大幹、奥村晃史、川幡穂高、
小嶋智、近藤昭彦、齋藤文紀、佐竹健治、寶馨、佃栄吉、津田敏隆、
中田節也、橋口公一、氷見山幸夫

配布資料

資料1 提言案

議題

1. 前回議事録の確認
2. 24期地球人間圏分科会からの提言案のとりまとめについて
3. その他

会議に先立ち以下の点が説明された。

- 前回議事録が承認済みであり、日本学術会議事務局に提出されていること。
- 24期第3回目の公開シンポジウムは12月21日（土）午後に開催予定であり、すでに日本学術会議HPにて公開されていること。
- 次回委員会は12月21日（土）午前中に開催予定であること。

議題1

24期地球人間圏分科会からの提言案「地球規模に災害が激化する時代に社会の脆弱化をどう防ぐか(仮)」について、春山委員長より作成の経緯、協力者について説明の後、意見交換を行った。各委員より加筆修正・検討事項が提案された。今後、メール等にて加筆修正・改定案を委員長あて送付し、委員長がとりまとめを行うこととした。次回委員会での最終案策定を目指すこととした。

議題 2

安成委員より、地球温暖化緊急メッセージ「地球温暖化」への取り組みに関する緊急メッセージ」の作成経緯について説明があり、会長談話として発出予定である旨報告があった。